

# 所 報

(2005.10.1~10.31)

□人事（10月1日付）

客員研究員

山本補將（専修大学北海道短期大学教授 2006年3月31日まで）

James Babb（ニューカッスル大学政治学部助教授 2006年8月31日まで）

□刊行物

『高齢者の在宅ケア—歩を進めるために—高齢者の住まいとケア—加齢過程における福祉研究会記録その10』（ワーキング・ペーパーNo.23）

『大原社会問題研究所雑誌』564号（2005年11月）

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	67	21	88
受 贈	26	1	27
合 計	93	22	115

□閲覧サービス

閲 覧

開館日数 25日  
 閲覧人員 47名  
 貸出図書 22冊

コピーサービス

学外 34件 3503枚  
 学内 16件 2163枚

日 誌

- 3日 第18回国際労働問題シンポジウム（於：法政大学市ヶ谷キャンパス、ポアソナード・タワー26階スカイホール、約70名）「若者—雇用の促進とディーセント・ワークへの道」
- 4日 事務会議
- 5日 『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会  
 『日本労働年鑑』編集会議
- 10日 休日開館
- 12日 戦後労働運動研究会  
 テーマ：「各担当年の収録資料について」  
 報告者：五十嵐仁、川崎忠文

- 14日 協調会研究会  
 来年度の刊行計画
- 15日 首都圏父母懇談会大原社会問題研究所見学（42名参加）
- 19日 研究員会議  
 運営委員会  
 議題①兼任研究員からリサーチ・アシスタント（RA）への変更について  
 ②その他
- 研究所主催セミナー  
 テーマ：「雇用不安と雇用の柔軟性—EU諸国とアメリカの比較」  
 講師：Dr. Brendan Burchell（ケンブリッジ大学社会政治学部上級講師）
- 20日 共同研究プロジェクト ジャーナリスト・ユニオン研究会  
 テーマ：「Media Alliance（オーストラリア）の現状」  
 講師：山田健太氏（日本新聞協会）  
 共同研究プロジェクト「労務供給の多様化」研究会  
 テーマ：「自治体職場の変容と労働組合の取り組み」  
 講師：小畑精武氏（自治労本部オルガナイザー）  
 社会・労働関係資料センター連絡協議会（労働資料協）総会 早川代表幹事退任、五十嵐代表幹事就任（於：神戸・ひょうご労働図書館 早川征一郎、五十嵐仁、若杉隆志出席）
- 22日 加齢過程における福祉研究会  
 テーマ：「ナイトパトロールの事業の経験から」  
 報告者：阿部晃一氏（世田谷区在宅サービス課長）
- 24日 戦後社会運動史研究会  
 テーマ：「戦後革新運動とはなんだったのか」  
 報告者：増島宏氏（法政大学名誉教授）
- 25日 事務会議  
 広報広聴課取材（学内ニュース）
- 26日 全国図書館大会（於：茨城 小川真弓出席）（～28日）  
 ドイツ年関連展示の打ち合わせ（於：市ヶ谷 若杉隆志出席）

大原社会問題研究所雑誌 No.567（2006年2月号）  
 2006年2月25日発行  
 定価 1,000円（本体952円）、年間購読料12,000円  
 編集（兼）発行人 法政大学大原社会問題研究所長 相田利雄  
 〒194-0298 東京都町田市相原町 4342  
 電話 042（783）2307